

【児童向け】感染症公開講座 質問カード 回答

午後の部26問

チーム	なまえ	質問	井上 修 先生からの回答です
緑 ①	たくみ	家に帰ってすぐお風呂に入るのですが、それは感染症対策に効果的ですか。	<p>ひとごみから帰ってきた後などは、そのほうが気持ちがいいです。  <b>し</b>安心です。でもやはり帰ってきた際に手をきれいにするのが効果的です。頭や腕に菌やウイルスがくっついていても、そこをなめるわけではないので、後でお風呂に入る、でも大丈夫です。</p>
水色 ②	あきと	ウイルスは人間に負けないうように変異していると聞きました。コロナも昔は重症化してエクモを使うとテレビで見ました。変異しているのにコロナは5類になり、弱くなったのはどうしてですか。	<p>ヒトの側でワクチン接種が進み、抵抗力を持っているヒトが増えたことがおおきな理由だと思えます。今もワクチン接種が済んでいないヒトが新型コロナウイルスにかかってしまい、ひどい肺炎を起こすことがあります。油断大敵です。</p>
赤 ③	こうた	どうやって感染症になるのですか。	<p>ウイルスやばい菌が体の中に入ると、どんどん増えます。すると、体の中をこわしたり、毒をつくったりするので、具合が悪くなります。体のほうも、ウイルスやばい菌とたたかうために熱を出したりします。こうして病気の症状が出ます。</p>

<p style="text-align: center;">グレー⑤</p>	<p style="text-align: center;">こうすけ</p>	<p>①昨年12月ごろにコロナウイルスに感染したのですが、コロナウイルスに感染してから約何ヶ月間感染しないのですか。</p> <p>②コロナウイルスの変異株はいくつありますか。</p>	<p>①当初は1年は再感染しないのではないかとと言われていましたが、変異を繰り返すウイルスであることが判明し、実際にオミクロン株のように免疫力をすり抜ける技を持ったウイルスが流行するようになりました。現在では、一回感染しても1～2ヶ月たつとまたかかる可能性があると考えられています。</p> <p>②新聞報道されるよりはるかにたくさん、数十以上の変異株が知られています。ただ、現在はそれらの中でも最も感染しやすく、増えるのも速いオミクロン株がほとんどになっています。オミクロン株の中にもいろいろな株がありますが、今は特にXBB株の仲間が急増しています。</p>
<p style="text-align: center;">パステルピンク⑦</p>	<p style="text-align: center;">みれい</p>	<p>①いつか新型コロナウイルスはしゅうそくするのですか。</p> <p>②ノロウイルスの薬はありますか。</p> <p>③マウスシールドなどはマスクと同じ効果がえられますか。</p>	<p>①残念ながら、なかなかしゅうそくしないと思います。インフルエンザみたいに、おさまったりまた増えたりということをするぶんの間くり返すでしょう。一回うてば10年くらいかからないワクチンができればしゅうそくするのですが。</p> <p>②ノロウイルスをやっつける薬はありませんので、お家で暖かくして、水分もとって、体力でやっつけるしかありません。</p> <p>③大きなツバのしぶきは防ぐ事が出来るのですが、小さなしぶきは隙間から飛び出してしまいます。なので、いつもは紙マスクが効果的です。</p>

<p>パステルピンク⑧</p>	<p>ゆね</p>	<p>同じ家に住んでいる家族が2回新型コロナウイルスに感染しました。私と母は感染したことがありません。マスク・手洗い、生活する部屋をわける、近づかないのルールを決めていました。感染をしなかった理由はそれ以外に何かあるか聞いてみたいです。</p>	<p><small>うち</small> お家でしっかりと<small>せい</small>かんせん<small>たい</small>さく<small>を</small>した<small>せい</small>か果<small>おも</small>だと思<small>おも</small>います。 よくがんばりましたね。</p>
<p>もも色⑨</p>	<p>あやは</p>	<p>①ウイルスはなんで広まるのか。 ②ウイルスはどうやって生まれるのか。</p>	<p>①<small>からだ</small>の<small>なか</small>でつくられたウイルスは、<small>すうひやくまんこ</small>数百万個から<small>すうせんまんこ</small>数千万個と<small>かず</small>いった数<small>な</small>になってまわりへばらまかれます。周りにいるヒトはこれをあびて<small>かん</small>せん感染してしまいます。 ②<small>かん</small>せん感染したヒトや<small>どうぶつ</small>動物、<small>こんちゆう</small>昆虫などの<small>い</small>生き物<small>もの</small>の<small>さいぼう</small>細胞<small>なか</small>の中でつづれつづれ続け、それがまた次の生き物へ感染する、をくりかえしていま<small>とつぜん</small>突然新しいウイルスがゼロからつくられることはありません。</p>

<p style="text-align: center;">もも色 ⑩</p>	<p style="text-align: center;">れ い な</p>	<p>①感染症の中で最も多くの人にうつったり、かかったりした感染症は何ですか。</p> <p>②人間のインフルエンザはどうして犬や猫にうつらないのですか。</p> <p>③飲食店ではボードもなくなり、しゃべりながらご飯を食べている。でも学校ではだまって食事しているけれど、いつになったらしゃべりながら食事ができるのでしょうか。</p>	<p>①おそらくはカゼの仲間<small>なかま</small>が、インフルエンザ<small>おも</small>ではないかと思<small>おも</small>います。みなさん一度や二度はかかった経験<small>けいけん</small>があるのではないで<small>わたし ことも ころ</small>しょうか。私も子供の頃にはよくかかっていました。</p> <p>②インフルエンザの種類<small>しゅるい</small>によって、ヒトが好き<small>す</small>だったりイヌが好き<small>す</small>だったり好み<small>この ちが</small>が違うためです。例えば体温<small>たいおん</small>だったり。ヒトの体温はイヌより低いので、暑いのが好きなタイプ<small>あつ す</small>のウイルスはヒトの体では増えにくい<small>からだ ふ</small>のです。よく研究<small>けんきゆ</small>されているのはトリのインフルエンザとヒトのインフルエンザですが、ウイルスが感染する細胞<small>かんせん さいぼう</small>をえらぶ際<small>さい</small>に目印<small>めじるし</small>にする細胞<small>さいぼう</small>にはえているヒゲ<small>とうき</small>（糖鎖<small>とうさ</small>といます）も、ヒトとトリでは異なるため種<small>こと</small>の壁<small>しゆ</small>となり、トリのインフルエンザがヒトにかかったり、ヒトのインフルエンザにトリがかかることは非常<small>ひじょう</small>に希<small>まれ</small>です。ただし、ブタは両方<small>りょうほう</small>のヒゲを持つため、ヒトのインフルエンザにもトリのインフルエンザにも、両方<small>りょうほう</small>かかってしまいます。かわいそうですね。</p> <p>③みんながコロナにかかっていないのであれば、マスク<small>かいわ</small>なしで会話<small>しよ</small>しながら食<small>くじ</small>事が楽しめ<small>たの</small>ます。でも、かかって<small>しょうじょう</small>も症状<small>しょうじょう</small>が出にくいヒトも3割<small>わり</small>くらいいる（そのヒトにとっては症状<small>しょうじょう</small>が出ないのはいいことなのですが）ので、なかなかおしゃべりしながらの給食<small>きゅうじよくたの</small>が楽しめ<small>た</small>ません。でも食べ終わったら外<small>た おわ</small>でいっぱいあそんでください。</p>
<p style="text-align: center;">青 ⑪</p>	<p style="text-align: center;">か た ね</p>	<p>様々な感染症に対して一番有効な感染症対策は何ですか。</p>	<p>いろいろな感染症<small>かんせんしよ</small>すべてに共通<small>きょうつう</small>の予防<small>よぼう</small>法<small>てあら</small>は、手洗<small>てあら</small>いとマスクです。でも、それだけで最強<small>さいきやう</small>か？とい<small>かんべき</small>われると、そこまで完璧<small>かんべき</small>ではないので、換気<small>かんき</small>したり、ワクチン<small>りよ</small>を利用<small>あそ</small>したり、たくさん遊<small>あそ</small>んでしっかり食<small>た</small>べて寝<small>ね</small>て（勉強<small>べんきやう</small>もして）体<small>からだ</small>を強<small>つよ</small>くする必要<small>ひつよう</small>があります。</p>

<p>青⑫</p>	<p>らいが</p>	<p>①なぜ空気中にたくさんある菌の中で新型コロナウイルスとインフルエンザは同時に感染することが多いのですか。 ②他に同時に感染することはあるのですか。</p>	<p>①じつは同時感染は多くなく、むしろまれな現象です。でも、どちらのウイルスもそっくり同じような感染の仕方をしますので、<u>両方はやっている状況</u>ではコロナにかかるならインフルエンザにもかかってもぜんぜん不思議はありません。 ②まだ報告はありませんが、例えばいまは<u>やっている</u>のどが痛くなる風邪のヘルパンギーナとコロナに両方かかってしまうかたもいる可能性があります。同じ時期にいろいろなウイルスが<u>はやっている</u>と、そのような事がおこる可能性は十分にあります。</p>
<p>青⑬</p>	<p>りのは</p>	<p>①新型コロナウイルスにかからないようにするには、どんな<u>たいさく</u>をしたらよいですか。 ②手をあらったり、<u>かんき</u>をしたり、マスクをしたりしてもかかってしまうので、ほかの<u>たいさく</u>はあるのですか。</p>	<p>①ひとごみではマスクをする、ごはんの前には手を洗う、おうちでも<u>へやのかんき</u>をときどきはする、<u>すいみん</u>をしっかりとる、ごはんをしっかりと食べる、<u>楽しく外であそんで</u>（勉強もね）<u>体力</u>をつくる、<u>ちょうしが悪い</u>ときは、<u>学校やじゅく</u>をお休みする、またはマスクをしっかりと<u>さんか</u>して参加する。 ②じぶんだけでなく、<u>みんなで手</u>あらいや<u>マスクやかんき</u>をがんばれたら、<u>もっと大丈夫</u>になります。お家や学校のお友だちとも話しあってくださいね。</p>
<p>黄色⑬</p>	<p>りょうじ</p>	<p>①感染症対策はSDGsと何か関係はありますか。 ②また、どのような関係がありますか。</p>	<p>①目標3「<u>全てのヒトに健康と福祉を</u>」と関連します。 ②ターゲット3.3に示される疾病への<u>対策</u>になります。<u>手洗い</u>は、いろいろな感染症の<u>基本的な対策</u>の一つです。</p>

※小学2年生にかわつて、お母さまからご質問いただきました。

①マスク、消毒、手洗い、集団をさけるなど様々な感染症対策がありますが、一番効果的な対策はありますか。  
②ワクチン接種はこれからも感染対策の一つとして考えるべきですか。コロナウイルスのワクチンにたいしては副反応や接種してもコロナにかかるなどでけいえんしがちです。

①いろいろな感染症すべてに共通の予防法は、手洗いとマスクです。でも、それだけで最強か？といわれると、そこまで完璧ではないので、換気したり、ワクチンを利用したり、たくさん遊んでしっかり食べて寝て（勉強もして）体を強くする必要があります。

②新型コロナは若年者には重症化リスクが低いことが報告されていますが、一定の割合で心筋炎や多系統炎症性症候群といったやっかいな合併症を併発する可能性があります。新型コロナワクチンは、罹患時の重症化阻止が目的となっており、実際にそのような効果が発揮されていますし、心筋炎や多系統炎症性症候群についても予防効果があると考えられます。そのため2023年6月時点において、日本小児科学会も生後6ヶ月～17歳までの全ての小児に新型コロナワクチン接種を受けよう推奨しています。小児も初回の2回接種と（私見ですが）年1回程度の追加接種を受けることを前向きに検討いただければと思います。

<p>黄色 ⑭</p>	<p>き ら ら</p>	<p>①手あらいをする時に一番注意したほうがいい部分はどこですか。 ②なぜコロナがインフルエンザと同じになったのですか。</p>	<p>ゆびさき て おやゆび てくび あら のこ おお ぶぶん ①指先、手のひらのしわ、親指のつけね、手首が洗い残しの多い部分 です。どのあたりを洗い残しやすいの知っていることは大切です。 びょうき しんがた かんせん たいへん ②病気としては、新型コロナウイルスはインフルよりぜんぜん感染しやすく大変 な病気ですので、同じような扱いでは流行を防ぐ事が出来ません。そ んな感染症を拡げないためには、ヒトが皆、家でじっとして外に出な いことが効果的です。でも、そうしていたら、学校で友達とも会えな いし、勉強もできない、大人は会社にも行けないし、会社も潰れちゃう かもしれない。そうしたら感染対策に使うアルコールやマスクも買え なくなっちゃう。だから危険だけでもどのような生活に戻していくし か選択肢がないのです。幸いなことに、新型コロナウイルスも、ワクチン接種で ひどくならないようにすることができるし、マスクや手洗い、換気を うまくやれば、なんとか感染を防ぐことができるとわかってきました。 だからこれからしばらく、コロナがまだ流行している間は、ちゃんと 感染対策をしながら生活する必要があるのです。そうすることで、学校 に行って友達とも遊べるし、たまには家族みんなでレストランや旅行 にも行ったりして、楽しい思い出もたくさん作れますね。</p>
<p>黄色 ⑭</p>	<p>あ い ら</p>	<p>おなかをこわさないためにはどうすればいいですか。</p>	<p>て こうか 手をきれいにするのが効果てきめんです。おなかがいなくなる びょうき きん 病気は、菌やウイルスが て て くち ①手にくっついて、その手をなめてしまい、口からおなかには いる て て ②手にくっついて、その手でさわったおにぎりやサンドイッチに くっついて、増えて、それを食べておなかにはいる かんが はん て が考えられます。なので、ご飯やおやつの前<small>まへ</small>に手をきれいに したり、おにぎりをにぎる<small>にぎ</small>る前<small>まへ</small>に手をきれいにすることが大事 です。もちろんおトイレをつかったあとも手をきれいにしま しょうね。</p>

オレンジ⑮	じょうたろう	どうやってほかの人に <u>かんせん</u> するんですか。	<p>びょうき からだ で きん べつ て ゆび      病気のヒトの体から出た菌やウイルスが、別なヒトの手や指にくっついて、その手をなめたり鼻をいじったりしてそのヒトもかんせんします。これをせつしょくかんせんといいます。せきやくシャミでとび出したツバでかんせんするばあいもあり、これはひまつかんせんといいます。</p>
オレンジ⑮	そろう	前からペダルでふんで出すアルコールが店によくあります。なぜ手が出さないのですか。	<p>あし らく      ①足でペダルをふむほうが、楽にアルコールがだせるから      て お だ ばあい おな ぶぶん て      ②手でノズルを押して出す場合、いろんなヒトが同じ部分を手で押すので、ちょっと不安だという意見がある      お ふあん いけん      たぶん①のほうがおもな理由だと思ひます。</p>
オレンジ⑮	せい	なんでコロナになって人にうつるんですか。	<p>ぐあい がっこう やす かいしゃ やす おも      具合がわるくなると学校を休んだり、会社を休んだりすると思ひます。ふつうの病気は具合がわるくなる（発症といいます）と、      びょうき ぐあい はっしょう      ほか ひと しんがた ばあい ぐあい      他の人にうつるようになりますが、新型コロナの場合は具合がわるくなる2日くらいまえからまわりのヒトにうつしてしまっています。さらに、3割くらいのヒトはかかっても具合がわるくならないようです。自分が具合わるいかもって思つた時点で      じぶん ぐあい おも じてん      すでに友達にもうつしてしまっている、これが新型コロナです。</p>
緑⑯	あすみ	感染症と聞くと悪いイメージがあり、人に害をおよぼしますが、かかっても人間に無害な感染症はありますか。	<p>きん さいきん ちよう なか はな なか はい      ばい菌（細菌やカビ）は、ヒトの腸の中や鼻の中に入つてそこに      す とく わる かず ふ      住みついて、特に悪さをしないものがあります。しかし数が増えたり傷口から体の中へ入つてくると悪さをしはじめます。ウイルスは、ヒトの体の中で増える場合は必ずヒトの細胞の中で増えるので、その細胞が壊れてしまい何らかの不調がでます。ただし、症状はある程度の被害がヒトの体に出ないと実感できません。実感できないようなちよつとの被害がでている間に抵抗力がついて、それ以上ばい菌やウイルスを増えられないように      さいぼう こわ なん ふちよう      やつつけてしてしまうこともあります。これを不顕性感染（ふけんせいかんせん）      しょうじょう ていど ひがい からだ で じっかん      じっかん ひがい あいだ ていこう      りよく いじよう きん ふ      けんせいかんせん）といいます。</p>



<p style="text-align: center;">水色 ⑰</p>	<p style="text-align: center;">あ や と</p>	<p>今の時期、暑くてマスクをはずす人が多くなって感染症がはやっていて、夏にできる感染症対策にはどのような対策方法がありますか。</p>	<p>① <small>おお あつ</small> ヒトが多く集まってしゃべっている部屋に長時間滞在する場  <small>あい</small> 合は、マスクを着用する</p> <p>② <small>ちようし</small> 調子がわるいときには<small>がいしゆつ</small>外出をひかえる  <small>てん おも</small> の2点だと思います。①は、私は<small>わたし かんき ふじゆうぶん いんしよう</small>換気が不十分な印象があれば  <small>まよ</small> 迷わずマスクをつけると思います。炎天下を<small>おも えんてんか</small>しゃべらず<small>ある</small>歩いて  <small>ふよう</small> いるだけならマスクは<small>がいしゆつじ ねん</small>ぜんぜん不要ですが、外出時は念のため  <small>かみ けいたい</small> に紙マスクは携帯しましょう。</p>
<p style="text-align: center;">赤 ⑱</p>	<p style="text-align: center;">あ み な</p>	<p>①ウイルス、かぜなどの病気にかかると鼻水が出る時があります。ティッシュを見ると色が黄色やとうめいだったり、ネバネバ、サラサラなど色々ちがいます。そのちがいは何ですか。</p> <p>②私はようち園の時に『病気』という本をもらいました。その本を読んだらウイルスの画像がありました。それを見てぎもんに思ったことがあります。それは「どうしてウイルスは様々な形をしていて、様々な色のウイルスがあるのか」です。それはどうしてですか。</p>	<p>① <small>はな</small> 鼻カゼをひいてしまったときは、ウイルスが鼻の<small>はな ねんまく はい こ</small>粘膜に入り込む→  <small>はな ねんまく なか ふ</small> 鼻の粘膜の中で増える→<small>からだ み たたか はじめ</small> ヒトの体が見つけて戦いを始める→<small>はつ</small> ヒトの白  <small>けつきゆう かんせん さいぼう</small> 血球がウイルスに感染した細胞を<small>はつけつきゆう</small>こわす→<small>ぜんぶ</small>白血球がウイルスを全部こ  <small>た</small> わして食べてしまう <small>けいか</small> という経過になります。このとき、<small>かんせん はじ</small>感染して初  <small>ころ</small> めの頃は、<small>とうめい はなみず</small>サラサラした透明な鼻水が<small>はつけつきゆう</small>できますが、白血球があつまってき  <small>じき</small> てさかんにウイルスをこわす時期になると、<small>おうはくしよく</small>ネバネバして黄白色<small>お</small>っぽ  <small>いろ はつけつきゆう いろ</small> い色（白血球の色）になります。体の反応の時期に応じて<small>へんか</small>変化しま  <small>す。</small></p> <p>② <small>い もの かたち いみ</small> 生き物の形には意味があつて、その形が都合が<small>かたち つごう</small>いいからだと<small>おも</small>思いま  <small>せかい かいめい けんきゆうしゃ おも</small> す。でもそれをウイルスの世界で解明した研究者は<small>おも</small>いないと思いま  <small>まる ほそなが ひも から</small> す。ウイルスには丸か<small>まる</small>ったり細長<small>ほそなが</small>かったり、紐が絡まってよ<small>ひも から</small>じれてい  <small>かたち</small> るような形<small>かたち</small>だったりいろいろな形がありますね。ウイルスはヒトよりも  <small>むかし しんか</small> ずっと昔<small>むかし</small>からいて、進化をつづけていますので、そのような<small>しんか</small>おもしろ  <small>かたち いま い のこ</small> い形のウイルスが今も生き残っているのには何か<small>なに ふか いみ</small>深い意味があるんだ  <small>おも</small> と<small>おも</small>思います。おもしろいところに<small>きづ</small>気付きましたね。</p>

<p>きみどり⑱</p>	<p>かほ</p>	<p>トイレを流すときにふたをしめるのは効果があるのか。</p>	<p>おなかをこわしてウンチがやわらかくなったりおうとしたりする病気の原因ウイルスの一つに、ノロウイルスがいます。ノロウイルスは調子がわるいときだけでなく元気になっても2～3週間くらいはウンチにウイルスが出つづけます。このウイルスは10個くらい口に入ると感染してしまいます。トイレを流すときに水が勢いよく流れてしぶきが舞い上がると、目に見えないくらい<small>ちい</small>の小さなしぶきの中に10個くらいのウイルスがいて、それを吸い込むことで感染が広がってしまいます。このしぶきは、トイレのふたを閉めることで防ぐ事が出来ます。おなじように、<b>新型</b>コロナもおなかをこわす症状がでやすいですし、まへのヒトが残していったウイルスを吸い込んでしまうかもしれないので、とにかく洋式トイレを流すときはふたを閉めたほうが安全です。</p>
<p>きみどり⑲</p>	<p>ひろと</p>	<p>きんはどうしてできちゃうの。 (生活の中でいきなり発生するのか、元々あったきんが変化したものなのか。そしてそれは何が原因でできてしまうのか)</p>	<p>ばい菌も生き物なので、なんとか生き延びようと必死です。ライバルに勝つために毒をつくったりもします。その毒はヒトにも毒ですので、このような菌を食べてしなうとおなかをこわしてしまいます。このように、もともとヒトに悪いことをひきおこす菌がいます。でもヒトと離れたところで生きていてくれたらまったく問題はありません。次に、ヒトのまわりやヒトの体にくっついて生きている菌やヒトの腸の中などに住んでいる菌ですが、いつもいるところにいつも通り生きていてくれたらまったく問題はありません。でも数が増えすぎたり、いつもとは異なる場所にくっついてしまうと悪さをします。『もののけ姫』みたいな話ですね。</p>

<p>グレー ②⑩</p>	<p>いちや</p>	<p>もしコロナがまたかくだ いしたら、どうします か。</p>	<p>しんがた 新型コロナウイルスにたいしては、ワクチンで重症化を防ぐ事が出来る とわかっていますので、あわてることはありません。さらに、3 みつ さ 密を避けることや、マスクや手洗い、換気など、感染を防ぐ方法 ていど もある程度わかってきています。これまでの3年間でみがいて ねんかん きたみなさんのかんせんたいさくの技をはっきしてください。</p>
<p>グレー ②⑩</p>	<p>たいし</p>	<p>ウイルスは生きています か。</p>	<p>これは、とてもむづかしい質問ですね。生きていることは間違 い ないですが、生き物かといわれると、そうともいえません。 い もの 研究者のなかでも「生きている（生物）」というひともいれ けんきゆうしゃ い せいぶつ ば、「生き物ではない（生物ではない）」という人もいて、意 い もの せいぶつ ひひと い 見が分かれています。生物という意味が、「自分で生活して増 けん わ せいぶつ いみ じぶん せいかつ ふ えられる」ということだとすると、ウイルスは生きた細胞がな い せいぼう いと増えられないので、生物ではないということになります。で ふ せいぶつ も「遺伝情報を持っていて、進化するもの」と考えると、ウイル いでんじょうほう も しんか かんが スも生物だ、ということになります。</p>